

LOVE9条

戦争はイヤだ

今年は憲法をめぐる重大な年です。

安倍晋三首相は新年から繰り返し「憲法改定」への強い執念を示しました。通常国会での9条改憲発議を狙っています。

しかし国民はそんなことを望んでいません(グラフ参照)。9条があったからこそ、日本は戦後70年以上戦争をしてきませんでした。安倍9条改憲ノーの声は保守の人たちにも広がっています。

平和憲法を変えさせないために、力を合わせましょう。

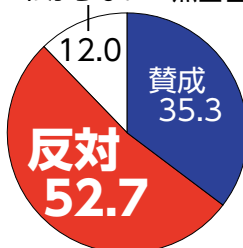


9条に自衛隊を書き込めば 「戦争する国」へまっしぐら

安倍首相は、「憲法9条1項、2項を残したまま『自衛隊』を書き込むだけ」と言います。しかしその自衛隊は、安保法制(戦争法)で海外派兵や武力行使ができるように変えられました。しかも、後からできた法律は、前の法律に優先するというのが法解釈の原則。憲法9条が空文化し、無制限に「戦争する国」になってしまいます。軍拡にお墨付きを与え、福祉や教育の予算も削られます。こんな9条破壊は許されません。

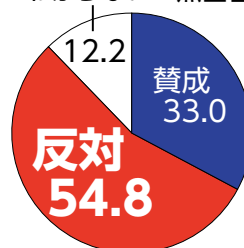
9条への自衛隊明記

わからない・無回答



安倍首相の下での改憲

わからない・無回答



朝鮮半島で 戦争をおこさせないために

北朝鮮の軍事挑発は許せません。同時に、アメリカと北朝鮮の軍事衝突、核戦争は絶対に避けなければなりません。そのためには、憲法9条を生かして、日本が対話による解決の先頭に立つ必要があります。しかし、安倍首相は「対話」を否定しながら、アメリカの先制攻撃を公然と支持。さらに、憲法9条を変えて、無条件の海外派兵ができるようになれば、朝鮮半島情勢をさらに悪化させ、日本が戦争に巻き込まれる事態が生じかねません。